

平成29事業年度

決 算 報 告 書

自：平成29年4月 1日

至：平成30年3月31日

国立大学法人新潟大学

平成29年度 決算報告書

国立大学法人新潟大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	16,679,379,000	18,229,626,372	1,550,247,372	(注1)
施設整備費補助金	275,182,000	237,143,380	△38,038,620	(注2)
補助金等収入	1,422,389,000	844,686,089	△577,702,911	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	48,000,000	48,000,000	-	
自己収入	34,984,160,000	35,025,322,467	41,162,467	
授業料，入学科及び検定料収入	6,826,628,000	6,850,090,728	23,462,728	(注4)
附属病院収入	27,349,074,000	27,338,356,902	△10,717,098	(注5)
財産処分収入	253,039,000	294,381,395	41,342,395	(注6)
雑収入	555,419,000	542,493,442	△12,925,558	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	6,672,572,000	7,583,178,136	910,606,136	
産学連携等研究収入	2,357,223,000	2,972,242,594	615,019,594	(注8)
寄附金収入	4,315,349,000	4,610,935,542	295,586,542	(注9)
引当金取崩	108,963,000	18,880,414	△90,082,586	(注10)
長期借入金収入	278,121,000	278,121,000	-	
貸付金回収金	-	4,000,000	4,000,000	(注11)
目的積立金取崩	115,024,000	7,121,437	△107,902,563	(注12)
計	60,583,790,000	62,276,079,295	1,692,289,295	
支出				
業務費	48,950,618,000	47,366,301,765	△1,584,316,235	
教育研究経費	21,038,845,000	19,708,610,229	△1,330,234,771	(注13)
診療経費	27,911,773,000	27,657,691,536	△254,081,464	(注14)
施設整備費	727,822,000	563,264,380	△164,557,620	(注15)
補助金等	1,422,389,000	844,686,089	△577,702,911	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	6,672,572,000	3,693,789,207	△2,978,782,793	
産学連携等研究費	2,357,223,000	2,581,319,730	224,096,730	(注17)
寄附金事業費	4,315,349,000	1,112,469,477	△3,202,879,523	(注18)
貸付金	-	3,150,000	3,150,000	(注19)
長期借入金償還金	2,683,869,000	2,674,204,773	△9,664,227	(注20)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	126,520,000	119,294,378	△7,225,622	(注21)
計	60,583,790,000	55,264,690,592	△5,319,099,408	
収入－支出	-	7,011,388,703	7,011,388,703	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、学内プロジェクト事業など前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が1,550,247,372円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、ライフライン再生事業（電気設備）に係る補助金が計画変更に伴い減額されたことより、予算額に比して決算額が38,038,620円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、新規事業の獲得に努めたものの、当初予定より交付が少なかったこと等により、予算額に比して決算額が577,702,911円少額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学者が見込みより多くなったこと等により、予算額に比して決算額が23,462,728円多額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、延患者数、病床稼働率の減少により、予算額に比して決算額が10,717,098円少額となっております。
- (注6) 財産処分収入については、土地売払額が見込額を上回ったことにより、予算額に比して決算額が41,342,395円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、研究施設使用料の減少等により、予算額に比して決算額が12,925,558円少額となっております。
- (注8) 産学連携等研究収入については、受託、共同研究受入れの拡大に努めたこと等により、予算額に比して決算額が615,019,594円多額となっております。
- (注9) 寄附金収入については、前年度からの繰越額が見込みより多くなったこと等により、予算額に比して決算額が295,586,542円多額となっております。
- (注10) 引当金取崩については、退職給付引当金の取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が90,082,586円少額となっております。
- (注11) 貸付金回収金については、本学独自の奨学金を本学学生が返還したことにより、予算額に比して決算額が4,000,000円多額となっております。
- (注12) 目的積立金取崩については、中期計画等に基づき医療機器・基幹設備更新等事業費等に使用しましたが、取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が107,902,563円少額となっております。
- (注13) 教育研究経費については、計画的に使用することを目的として繰越すこと等により、予算額に比して決算額が1,330,234,771円少額となっております。
- (注14) 診療経費については、高度医療の提供に資するための病院設備整備事業等を翌年度以降に実施することに伴い支出が減少したため、予算額に比して決算額が254,081,464円少額となっております。
- (注15) 施設整備費については、ライフライン再生事業（電気設備）における支出が減少したことや翌年度に実施する施設整備を目的として繰越すこと等により、予算額に比して決算額が164,557,620円少額となっております。
- (注16) 補助金等については、当初予定より交付が少なかったこと等に伴い支出が減少したため、予算額に比して決算額が577,702,911円少額となっております。
- (注17) 産学連携等研究費については、受託、共同研究受入れの拡大等に伴い支出が増加したため、予算額に比して決算額が224,096,730円多額となっております。
- (注18) 寄附金事業費については、翌年度へ繰越すこと等により、予算額に比して決算額が3,202,879,523円少額となっております。
- (注19) 貸付金については、本学独自の奨学金を本学学生に貸与したことにより、予算額に比して決算額が3,150,000円多額となっております。
- (注20) 長期借入金償還金については、利率改定により低金利となったことにより、予算額に比して決算額が9,664,227円少額となっております。
- (注21) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、対象となる土地売払額は増加しましたが、文部科学大臣が定める基準により算定した納付額は減少したため、予算額に比して決算額が7,225,622円少額となっております。